

# 進捗報告書（実行団体）

事業名: フードくじら

Version 1.2

資金分配団体: 一般社団法人全国食支援活動協力会

日付: 2021年11月11日

実行団体名: 学習支援ひろば「くじら寺子屋」

実施時期: 2021年6月～2022年2月

事業対象地域: 沖縄県

事業対象者:

一人親家庭、多子家庭、コロナの影響を受け困窮している家庭、問題や困難を抱える子どものいる家庭、及び、子どもの居場所など子どもの支援をしている団体

## I. 事業概要

### 事業概要

コロナの影響で困窮している家庭、ひとり親家庭、多子家庭の方たちに食料品を受け渡す。  
沖縄県ランチサポートとオリオンペーカリーの協力により毎週月曜日と金曜日は個包装のパンの配布ならびに寄贈された食料品の配布。小中学校の給食が無い登校日に無料のお弁当配布。夏休み中の無料のお弁当配布を行う。  
昨年度実施した結果、食糧受取希望者と無料のお弁当受取希望者が異なるニーズを持っている場合がある。特に無料のお弁当希望の家庭の中には、日常的に食事の回数が少ないことがあり児童にとって必要である。対して、食糧の受け取り希望の家庭は経済的困窮が見られる。よってどちらの活動も必要である。

## II. 進捗報告の概要

### 総括

平日毎日食料の受け渡しを実施。月・水・金は個包装のパンや野菜、お菓子などを配布。火曜日は軽食（おにぎり、サラダ、ホットケーキなどの手作りのもの）、木曜日はお弁当を作り配布している。毎日60人分を用意。同時に寄贈された食品を他団体に配布。現在、9団体に配布。冷凍冷蔵庫を子どもの居場所を整備するために個別に相談中。くじら寺子屋を含め4団体に設置決定。追加設置箇所は相談中。那覇市社会福祉協議会、沖縄市社会福祉協議会、郵便局フードパントリー、沖縄県社会福祉協議会から寄贈品を受け取る。

## III. 活動実績

アウトプット（今回の事業実施で達成される状態）	進捗状況
・子供の居場所への冷凍庫・冷蔵庫の貸与 ・子供の居場所への台車の貸与 →子供の居場所の充足 ・当事業所の冷蔵冷凍設備の強化 ・当事業所での食品補完体制の強化 →ハブ拠点としての食品保管能力の強化	・冷凍冷蔵庫は3か所に設置予定。どれが設置できるかを相談中。 ・台車1か所。希望している居場所が現在なし。 ・当事業所の冷蔵冷凍設備の強化。もう1台設置するかどうか検討中。 ・当事業所の食品保管能力の強化済。6畳の部屋を保管場所として棚を設置。

活動	進捗状況	概要
①平日毎日食支援活動 ②困窮家庭への食料支援 ③居場所、食支援活動団体への訪問調査、備品貸与 ④活動団体への食料配布 ⑤近隣市町の社会福祉協議会との関係づくり	計画通り	①支援実績 月・水・金は菓子パンや食料60セット配布（おきなわ子ども未来ランチサポートより提供）、及び、火・木は無料お弁当配布60食（木曜日はケンタッキーフライドチキン提供チキンで調理） ※事情のある家庭には兄弟分や家族分配布 用意した分以上の来館の場合は他のもので対応 ②コロナ濃厚接触により自宅待機になっている困窮家庭に支援物資の配布 ※民生委員さんや沖縄市役所の支援員さんが配達。 ③棚・冷蔵庫等を貸与し、運営を支援 ・宜野湾げんき食堂 棚の整備完了 冷蔵庫相談中 ・那覇 女性を元気にする会（ゴージャス理恵さん）棚整備完了 冷蔵庫・配布用保冷容器相談中 ④沖縄市ファミリーサポートセンター支援食糧受渡実施、沖縄市母子会支援食糧受渡実施、うるまし教育委員会sswと支援調整中、沖縄市子どもの居場所事業所等7か所支援食糧受渡実施（げんき食堂、女性を元気にする会、ファミリーサポートセンター、ここキッズ、夢空間たんぼぼ、ちゅら団子、みんなの広場） ⑤沖縄市社会福祉協議会、那覇市社会福祉協議会、沖縄県社会福祉協議会との連携

#### IV. 事業実施後（1年以降）に目標とする状態への所感（中間時点）

自由記述	
<p>（団体として、事業実施後（1年以降）に目標とする状態への指標等を設定している場合、ご記載下さい）</p> <p>当事業所は、毎年登録者が150名程度います。今まで沖縄市の居場所事業としての支援活動しか出来なかったため、沖縄市内だけの支援でしたが、この事業によって市外の方も支援できるようになりました。通常毎年登録者が150名程ですが、コロナの影響もあり今年度は250名を超えました。島社会なので繋がりが繋がりを生んでいく実感があります。今後も出来るだけ支援が必要な方に手が届くように市外の方にも支援できるような仕組み作りが必要だと感じました。</p> <p>子どもの居場所間の繋がりを強化するために様々な団体に声をかけていくうちに居場所の運営相談や立ち上げを考えている団体からの相談などこちらが予想をしていなかった活動も増えてきているので、居場所運営の相談が来た時に提示できる資料の整理をしていかなければならないと感じています。</p>	

#### V. インプット

		2020年度	2021年度	合計	執行金額	執行率
事業費	直接事業費	-	¥2,561,800	¥2,561,800	¥1,539,643	60%
	管理的経費	-	¥380,200	¥380,200	¥142,360	37%
合計		¥0	¥2,942,000	¥2,942,000	¥1,682,003	57%
補足説明		特になし				

#### VI. 事業上の課題

事業実施上顕在化したリスク/阻害要因とその対応
<p>食糧購入費の予算をほとんどとっていなかったため、支援者が増えるに従い予算確保や寄贈して頂いた食料をどのようにやりくりしていくかということに思いのほか時間がかかっています。来年度の予算を考える時に考えていかなければいけないです。また、冷凍冷蔵設備の強化により増えるであろう光熱水費の予算も考慮しなければいけません。</p> <p>活動が増えると共に電話対応が増え、気が付くと業務が滞っていることも多々あります。電話対応出来るスタッフの育成や全体の把握が出来るスタッフ、事務作業が出来るスタッフの育成も必要だと感じています。</p>

#### VII. その他

自由記述

#### VIII. 広報実績

広報内容	有無	内容
メディア掲載（TV・ラジオ・新聞・雑誌・WEB等）	有	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プログラミング教室の取材 <a href="http://www.youtube.com/watch?v=_cQLYt_CBZU;feature=youtu.be">http://www.youtube.com/watch?v=_cQLYt_CBZU;feature=youtu.be</a></li> <li>・リゅうぎんグッドニュース くじら寺子屋創作エイサー部門「ふながやぐわぁ」の取材</li> <li>夢キラリ！うちなー元気っず 10月特集団体 琉球朝日放送 日曜昼頃</li> <li>・Amazon「みんなで応援プログラム」 <a href="https://www.amazon.co.jp/b/?ie=UTF8&amp;node=8459883051">https://www.amazon.co.jp/b/?ie=UTF8&amp;node=8459883051</a></li> </ul>
広報制作物等	有	チラシ新バージョン作成 印刷し配布中 200部程度配布
報告書等	無	

#### IX. ガバナンス・コンプライアンス実績

ガバナンス・コンプライアンス体制	状況	内容
1. 社員総会、理事会、評議会は定款の定める通りに開催されていますか。	はい	一般社団法人設立に向けて、定款の内容を話し合い決定。登記に向けて動いています。
2. 内部通報制度は整備されていますか。	いいえ	帳簿、報告書などはスタッフであれば誰でも見ることが出来るように保管し、予算の進捗報告なども報告回数を増やし情報共有に努めています。